

6.7

くふう 係活動を工夫しよう

1. 題材設定の理由

1学期は、自分たちで係を決め、その活動を決めていくことを通して、自分たちの力で活動をつくり上げていくように活動を仕組んできた。また、具体的に活動のイメージをもたせて、自主的・自治的な活動を行ってきた。

そこで、1学期の振り返りを通して、2学期の活動に生かしていく態度を育てたい。

2. 指導のねらい

1学期の係活動の振り返りを通して、足りなかった点を出し、更に、充実した係活動ができる組織づくりを考えることができる。

3. 指導計画（全1時間）

事前	・1学期の活動についてプリントで振り返らせる。
本時	・1学期の係活動の様子について振り返る。 ・係活動の活性化の方法を考える。 ・必要な係の決定。 ・係を決める。 ・係活動に対する願いをもつ。
事後	・係決定後の各自の日常の取り組みについて振り返り、意欲を継続させる。

	活動のねらい	活動の内容	指導・援助の留意点	資料等
事前	・1学期の係活動について振り返っておく。	◎1学期の係活動の振り返りをプリントにまとめる。	・係活動に対する振り返りを学級目標と照らし合わせながら反省する。	ノート②
はじめの活動	・1学期の係活動について、振り返ることの大切さを知る。	◎作文を読んで思いを書く。 ◎1学期の係活動の振り返りを発表する。 ・はじめはがんばっていたが、だんだんやらなくなった。 ・他の人に仕事を任せてしまった。 ・自分の心が弱かった。		ノート①
課題：学級に必要な係を見直し、めあてをもとう。				
中心的活动	・1学期の反省をもとにして、2学期の係活動に対するめあてを考える。	◎係活動をどのように活性化するか考える。 ・班の仲間と協力して進める。 ・班長会で係活動をチェックする。 ・毎週1回、班長が係活動の進行状況を報告する。 ◎必要な係・担当の決定をする。 ・必要な係を出す。 ・決め方にしたがって、係の担当を決定していく。	・1学期の反省を生かして考えるようにする。 ・班を中心として係活動を取り組ませる。 ・学級目標を意識させる。 ・班長会を活用する。 ・チェック機能の充実をはかる。	ノート③ ノート④
まとめ	・自分の係活動に対して努力したいこと、工夫したいことなどの思いをもつ。	◎係活動で何をがんばるのか考える。 ・進んで自分の係活動を行う。 ・毎日続ける。 ・自分の仕事の分担を確実に行う。 ・工夫した活動を班で考える。	・係活動に見通しをもたせる。	ノート⑤
事後	・仲間の活動を見ることで、自分自身の活動を振り返る。	◎毎日の係活動のチェック表や1週間ごとの振り返りなどを行う。	・振り返りを行うことで、長期的な意識化をはかる。	